

平和のまちミュージアム企画展

私は死体を見ても、何も感じませんでした。

爆弾は怖い兵器とは思われず、友達みたいに思いました。

子供は兵隊さんの真似事をして遊んでいました。

家の前では毎朝夕に大勢の兵隊さんの叫びや、お髭の立派な部隊長さんの訓示等が行われていて、

私は賑やかさのみを喜んでいました。

お国のために役立っているのだと悦んで毎日少しでも多く生産できるように努力して頑張っていました。

その朝、ハワイ真珠湾攻撃により戦争が始まったと聞きました。

遠くの前線の地での出来事であり感じなかったです。

——戦争を支えた人びとの暮らし——

隣組の見回りの方が外から大きな声で「○○さん、灯が漏れています。」と。

みらい
うつくし
北九州 60th

令和5年8月1日[火]—9月3日[日]

北九州市平和のまちミュージアム 企画展示室

9時30分～18時(入館は17時30分まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は火曜日)、年末年始

平和のまちミュージアム企画展

〈灰色〉の日常

—戦争を支えた人びとの暮らし—

福岡県戦時資料展 in 北九州

令和5年8月1日[火]—9月3日[日]

北九州市平和のまちミュージアム 企画展示室

戦争は直接戦闘に参加した兵士だけのものではありませんでした。戦争ごっこに夢中になる子どもたち。学徒動員により軍需産業を支える学生たち。国防婦人会の活動に精を出す女性たち。警防団として相互監視を強化する男性たち。銃後の暮らしから戦時下のリアルを読み解きます。

関連イベント

1 学芸員によるギャラリートーク

日時：8月11日(金・祝)、27日(日)
いずれも 14時～(30分程度)
場所：北九州市平和のまちミュージアム 企画展示室

2 平和のまちミュージアム 夏期講演会

日時：8月20日(日) 13:30 開演
場所：北九州市立子ども図書館 2階 大研修室
(小倉北区城内 4-1)

講師：原田小鈴氏(被爆三世・家族証言者)
講演テーマ：「二重被爆 ～ヒロシマ・ナガサキ記憶の継承～」
定員：100名(無料、要申込)
申込方法：8月3日(木)より電話受付

※定員になり次第、受付を終了させていただきます。



自由研究のヒントを平和のまちミュージアムで探そう!

みなさんが学校で習う戦争は、「日本」の歴史の中における戦争であり、「北九州」での戦争について学ぶ機会はほとんどありません。平和のまちミュージアムには、自由研究のヒントにつながる展示がたくさんあります。自身が育ったまちの歴史について学んでみませんか。

臨時開館

通常月曜日は休館日ですが、8月7日(月)、8月14日(月)は臨時開館します。

福岡県戦時資料展(入場無料)

日時：令和5年8月14日(月)～8月17日(木)
9時～17時 ※最終日のみ15時30分まで
場所：アクロス福岡 1F 円形ホール
(福岡市中央区天神 1丁目1番1号)

主催：福岡県
共催：福岡市・北九州市・筑前町
お問い合わせ：福岡県総務部行政経営企画課(TEL 092-643-3027)

北九州市平和のまちミュージアム 展示ブース
“8月9日”を知っていますか? ～原爆投下第一目標地・小倉～

北九州市平和のまちミュージアム

Kitakyushu City Museum of Peace

住所／〒803-0813 小倉北区城内 4 番 10 号
TEL／093-592-9300
URL／www.kitakyushu-peacemuseum.jp
開館時間／9時30分～18時(入館は17時30分まで)
休館日／月曜日(祝日の場合は火曜日)、年末年始
入館料／

区分	料金区分		
	一般	中学生・高校生	小学生
個人	200円	100円	50円
団体(30名以上)	160円	80円	40円

団体は、有料のお客さま30名以上です。

※企画展の開催期間中、小中学生は入館無料です。